

## 【所信】 行動と対価

【ビジネス向上委員会 委員長】松田 拓磨

公益社団法人所沢青年会議所は、事業の公共性が公的機関に認められています。また、社会的に高い信頼性のもとで設立されてもいます。そのような団体に所属している会員それぞれの「個々の事業の安定」は、活動への積極的な参加を促すものであると考えます。会員それぞれが経済人として成長し、自身の持つ事業が発展していけばこそ、より活動への活力や奉仕の気持ちが生まれやすくなると考えられます。そうであると信じ、会員それぞれが活動に活力を向けられるように、ビジネスの成長を感じることができる機会を設けてまいります。

また、公益社団法人所沢青年会議所は卒業生とのご縁を大切にしています。その繋がりから人として、ビジネスパーソンとして先輩諸氏との交流から学ばせていただくことは多くあると思います。現役の会員それぞれも、ビジネスを担う一人として活躍しています。（公社）所沢青年会議所という組織の歴史のみならず、あらゆる業種に属する先輩諸氏からビジネスやその心構えを学ぶことで、会員の青年経済人としての成長、自身のビジネスの向上につながるような事業を企画・運営してまいります。それらの場では、現役会員が先輩諸氏との交流や繋がりを持ち、会員としての自覚を涵養する機会にもなり得ると考えています。そしてそれは、新たな相互成長や組織の活性化にもつながります。

日本青年会議所においても、2018年にビジネスの機会創出を推奨していくために定款を改正しました。これからは新価値として、所沢の地域活性化のため、子供やまちへの貢献に加えて、新たに「地域経済全体としてのビジネス」に貢献する組織という新たな可能性を追求します。そのきっかけを「ビジネス向上委員会」が担います。

ビジネス向上委員会は、会員全体の事業の安定・先輩諸氏から頂く成長の機会、所沢の地域経済活性化のための機会創出を目指します。（公社）所沢青年会議所の活動への積極参加が、青年経済人としての成長やビジネスの向上となることを信じています。ひいてはそれらの「行動」が、それぞれの形で「対価」につながると考えています。私は、2024年、白根副理事長と倉片室長のもと、深井理事長の「総合成長」を叶えるべく、1年間委員長として全力で活動してまいります。